



平成27年3月16日  
内閣府（防災担当）

第3回国連防災世界会議  
赤澤内閣府副大臣 閣僚級ラウンドテーブル（円卓会議）出席



本日16日、赤澤内閣府副大臣（防災担当）は、閣僚級ラウンドテーブルに出席し、日本政府を代表してスピーチを行いました。

冒頭、バヌアツで発生したサイクロンの被害者へのお見舞いを表明しました。続いて、日本が過去の幾多の災害から学んだ教訓について、説明しました。まずは、国民が防災への高い意識を持つことが重要であることを訴え、啓発の取組として「津波防災の日」を紹介しました。また、「国・社会全体を挙げた取組の重要性」、「ソフト対策とハード対策の最適な組み合わせ」、更に災害被害を軽減するための「事前投資の重要性」を国際社会に訴えました。